

みかん狩りに行ってきました！



毎年きりりでは、紅葉が色づき始める季節の恒例行事としてルーム合同でのみかん狩りがあり、今年も元氣に行ってきました。

子どもたちも毎年楽しみにしていて、今年もみんなでもみかん狩りに行くことや行き先を伝えると、「やったー！」とこのルームからも歓声があがっていました。

「僕みかん〇個食べるねん」とっちが大きいみかん取れるか勝負しよう」と、みかん狩りの話でもちきりになっていました。中には「皮の色が濃いほうが美味しいで」「太陽に近いみかんが一番美味しいねん」と、豆知識を披露している児童もいました。



ただみかん狩り前日に突然の大雨が…「明日大丈夫かなあ」とみんな不安そうに景色を眺めていました。一人の児童から「私てるてる坊主作る！」と声をあげてくれたことで、周りの児童もその声に引っ張られて元氣を取り戻しました。暗くなりそう



な雰囲気を一変してくれる児童の一声に、職員はいつも助けられています。

みんなのエネルギーが伝わり、当日風は強かったですが、見事な晴天となりました☀️

今年は岸和田市にある「橘香園」さんにお邪魔させて頂きいただき、農園の方からみかん狩りのルールをお聞きして、いよいよみかん狩りのスタートです！

みんなたくさんみかんが成っている木を探して、大きなみかんが取れると「見て、こんなに大きなみかんが取れたよ」と、お友達同士で自慢げに見せ合いつつ楽しんでいました。昨日の雨で地面が少しぬかるんでいることもあり、みんな滑らないことと美味しそうなおみかんを取ることに必死な様子でした。普段なかなか会う機会のない別のルームのお友達との交流は、初めは少し恥ずかしそうな様子もありましたが、「一緒にみかん食べよう」と誘いあう場面もあり、すぐに仲良くなれる子ども達の力を見て、

改めて「凄いな」と感心させられました。

また初めに農園の方から聞いていた「みかんの取り方や皮の捨て方」をルームを出発前に職員から伝えていた「みかんを食べる時以外は出来る限りマスクを着けよう」といったルールをしっかり守っている児童も多く、外出先でのマナーやルールを身に付けてきている姿を見てとても頼もしく、また嬉しく感じました。



楽しいみかん狩りの時間もつかの間、帰る時にはお腹もいっぱいどうとうと眠たくなってきている児童や、まだ帰りたくなく泣き出してしまっている児童もいましたが、農園の方からお土産もいただき、一日みかんの美味しさとお友達との交流を満喫することができた一日となりました。

これからもみんなと一緒に、楽しみや成長を共感できる時間を大切にしたいと感じたみかん狩りでした。

2021年11月